

議 事 錄

会議の名称	令和7年度 第3回 国民健康保険運営協議会
開催日時	令和7年10月29日(水) 午後1時30分 開会・午後2時30分 閉会
開催場所	坂戸市役所3階 301・302会議室
議長(委員長・会長)の氏名	佐藤 道夫
出席者(委員)の氏名・出席者数	出席者10名
欠席者(委員)の氏名・欠席者数	欠席者2名
傍聴者数	5名
事務局職員の職・氏名	市長 石川 清 市民部長 小澤 剛 市民部次長 仲島 昭靖 健康保険課長 山地 哲也 健康保険課課長補佐 岡崎 絵里子 健康保険課国民健康保険係係長 戸丸 直紀 健康保険課国民健康保険係主任 小林 裕幸
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 議事録署名委員の選出 4 議事 (1) 坂戸市国民健康保険税率の改正について (2) 坂戸市国民健康保険税賦課限度額の見直しについて (3) 令和7年度国民健康保険特別会計12月補正予算案について 5 その他 6 閉会
配付資料	坂戸市国民健康保険運営協議会 次第 資料1 坂戸市国民健康保険税率の改正について 参考資料1 坂戸市国民健康保険税率の改正案 参考資料2 税額シミュレーション 参考資料3 令和7年度西部11市の保険税率 資料2 坂戸市国民健康保険税賦課限度額の見直しについて 参考資料4 坂戸市国民健康保険税賦課限度額の見直し 資料3 令和7年度国民健康保険特別会計12月補正予算案 坂戸市国民健康保険運営協議会委員名簿 令和6年度埼玉県国保協議会国への要望事項の抜粋

令和 6 年度埼玉県市町村別国保被保険者 1 人当たり医療費マップ	
議事の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
議長	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶 ・市長挨拶 <p>3 議事録署名員の選出</p> <p>※議長の指名により名簿順により選出</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 坂戸市国民健康保険税率の改正について (資料 1、参考資料 1、2、3 により説明)</p>
事務局	ただいまの説明につきまして、質疑・意見等がございましたらお願いします。
議長	令和 9 年度に税率の準統一、令和 12 年度に完全統一になる予定ということですが、それは県内のどこの市町村も全く同じなのか、それともほぼ同じなのか、地域格差があるものなのでしょうか
委員	埼玉県国民健康保険運営方針第三期によると、令和 12 年度においては、原則として同じ世帯構成、所得であれば、埼玉県のどこに住んでいても同じ税額になることを目標にしておりますので、令和 12 年度以降は、埼玉県内すべて同じ税率になると考えられます。
事務局	令和 9 年度までの税率改正の予定があるが、また、令和 12 年度に向けて、再度増額することは考えられますか。
委員	保険税率につきましては、埼玉県内でかかる被保険者の医療費が大きく関わっておりますので、医療費が増大すれば税率についても上がる可能性があると考えられます。
事務局	令和 12 年度までの税率の上がり幅について、令和 9 年度までの上がり幅程度が見込まれますか。
委員	令和 9 年度までの上がり幅まではいかないのではないかと考えております。
事務局	保険税率が上がることについては、理解できました。そして、そ
委員	

	の中で、埼玉県としても税率の上昇を抑えるために、特定健康診査の受診率と特定保健指導実施率でそれぞれ目標を掲げていますが、坂戸市においては、達していないようである。他の市町村の取り組みを参考にして、目標の達成に向けて検討いただきたい。
事務局	坂戸市は現状で県の目標値に届いていない状況です。そこで、令和7年度から受診率が高い近隣自治体に出向いて、視察をし、事務を進めていくところであります。また、令和6年度坂戸市データヘルス計画を作成しており、中間年度である令和8年度で検証を行い、その結果を報告させていただく予定です。
委 員	税率改正について、西部11市の現状の税率が、市によって差があるようですが、どこの市も改正を行っているのでしょうか。
事務局	参考資料3に令和7年度に税率を改正した自治体や令和元年度以降の各自治体の税率改正回数を記載しております。
委 員	税率を改正していかないと、後で急激に上げざるを得なくなると思われるため、令和9年度に向けて、徐々に上げていくしかないと考えます。
委 員	税率が上がることで、懸念しているのが、未納率が上がることです。やむを得ないことだとは思いますが、物価が上がっている中で、市民の方に対して坂戸市職員としてできることを考えていただきたい。また、外国人の収納率が低いようですが、その点においても検討いただきたい。
事務局	収納率においても、埼玉県で目標値を示しており、坂戸市においても目標値に向けて事務を行っているところです。 税率改正をすることについて、なるべく早めに説明をさせていただきたいと考えています。また、収納率については、納税課と協力して、納税相談等により、効果的な納税方法や納税相談、滞納処分を行い、収納率向上に努めていきたいと考えております。
委 員	女子栄養大学との協働で行っている葉酸プロジェクトや帯状疱疹の予防接種の助成等により、医療費の抑制について、他の市町村より良いイメージを持っております。
事務局	葉酸プロジェクトについては、健康センターで行っている事業ですが、引き続き健康部門と協力して、特定健診の受診率を上げるような努力をしていきたいと考えております。
委 員	外国人の収納率について、自国にない制度なので払っていない等の要因があると思われるが、そのような方々への対策を検討していただきたい。

事務局	国保加入時に、窓口において、納税の説明を必ず行い、税制度への理解をしていただけますよう努めております。
委 員	市県民税のように法律で国民健康保険税率を定めるような動きはありますか。
事務局	現状ではありません。
委 員	子どもの保険税の軽減対象が未就学児のみであるとのことであるが、均等割の対象年齢の引き上げを国に要望を出してほしい。
事務局	国保協議会、埼玉県の市長会等を通じて、今後も継続して要望を行っていきたいと考えております。
委 員	後期高齢者医療制度について、埼玉県主体で事業を行っており、広域でやることで母数が大きくなるメリットがあると思います。国保についても広域で行うメリットはあるのでしょうか。また、後期高齢者の医療費について、現状はいかがでしょうか。
事務局	後期高齢者医療制度については、二年ごとに税率改正を行っており、税率が上がっている状況です。このことから、医療費は上がっている状況であると思われます。また、収支については、赤字であると思われます。
委 員	国民健康保険について、全県下で保険者が統一されることで、母数が大きくなるメリットがあると思われるがどうですか。
事務局	後期高齢者医療制度については、広域連合から年度ごとに被保険者数や所得に応じた納付金の請求があり、保険料の中から納付をしています。また、広域連合から医療費の負担金である療養給付費負担金の請求もあるので、納めている状況です。国民健康保険についても、令和12年度に県内統一となり、今の後期高齢者医療と同様の制度になると考えております。
議 長	ほかにございませんか。 無いようですので質疑を終了します。 お諮りします。 「坂戸市国民健康保険税率の改正について」は原案のとおり御異議ございませんか。
委 員	(「異議なし」の声)
議 長	異議なしと認めます。 よって、本案は原案のとおり承認しました。

事務局	(2) 坂戸市国民健康保険税賦課限度額の見直しについて (資料2、参考資料4により説明)
議長	<p>ただいまの説明につきまして、質疑・意見等がございましたらお願ひします。</p> <p>無いようですので、質疑を終了します。</p> <p>お諮りします。</p> <p>「坂戸市国民健康保険税賦課限度額の見直しについて」は、原案のとおり御異議ございませんか。</p>
委員	(「異議なし」の声)
議長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、本案は原案のとおり承認いたしました。</p>
事務局	(3) 令和7年度 国民健康保険特別会計12月補正予算案 (資料3により説明)
議長	<p>ただいまの説明につきまして、質疑・意見等がございましたらお願ひします。</p> <p>無いようですので、質疑を終了いたします</p> <p>お諮りします。</p> <p>「令和7年度 国民健康保険特別会計12月補正予算案」は、原案のとおり御異議ございませんか。</p>
委員	(「異議なし」の声)
議長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、本案は原案のとおり承認いたしました。</p>
事務局	<p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の国保連から「令和6年度埼玉県市町村別国保被保険者1人当たり医療費マップ」が送付されたので参考資料として配布する。 ・次回の運営協議会について 令和8年1月28日（水）午後1時30分開催予定。改めて、通知する。
議長	<p>ただいまの件について質疑・意見等ございませんか。</p> <p>無いようですので、以上で本日の運営協議会の議事内容はすべて終了いたしました。</p> <p>長時間にわたり慎重な御審議をいただき、ありがとうございました。</p> <p>6 閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶